

令和3年度

両川小学校の教育

— 前期 学校評価 —

新潟市立両川小学校

2021年9月15日

学 力 の 向 上

4 とてもよくあてはまる 3 まあまああてはまる 2 あまりあてはまらない 1 まったくあてはまらない

児童アンケート	4	3	2	1
	肯定的回答		否定的回答	
学校での学習はよくわかります。	81人	26人	5人	2人
	93.9 % (+0.7)		6.1 %	
将来の夢やつきたい仕事があります。	89人	13人	8人	4人
	89.5 % (+4.9)		10.5 %	
自分で問題(学習課題)を解決しました。	61人	45人	7人	1人
	93.0 % (▲0.1)		7.0 %	
友達や先生のお話を、最後まで口を閉じて聴いています。	78人	30人	3人	3人
	94.7 % (+3.3)		5.3 %	
「10分×学年」の家庭学習を、ほとんど毎日やっています。	77人	29人	6人	2人
	93.0 % (+10.4)		7.0 %	
いつもの授業では、自分の考えを発表する機会があります。	80人	25人	5人	4人
	92.1 % (+3.1)		7.9 %	
いつもの授業では、友達の考えを手掛かりに考える機会があります。	87人	24人	1人	2人
	97.4 % (+7.1)		2.6 %	
いつもの授業で、先生の指示は分かりやすいです。	90人	21人	3人	0人
	97.4 % (▲1.9)		2.6 %	
授業のまとまりでは、「ふりかえり」をかいています。	70人	38人	5人	1人
	94.7 %		5.3 %	
ふりかえりをするとき、何がきっかけで自分の考えが変わったり、深まったのかをかいています。	53人	48人	11人	2人
	88.6 %		11.4 %	

保護者アンケート	4	3	2	1
	肯定的回答		否定的回答	
学校での学習を、理解していると思います。	46人	61人	4人	0人
	96.4 % (+4.4)		3.6 %	
学校での学習に、意欲的に取り組んでいると思います。	56人	49人	6人	0人
	94.6 % (+7.4)		5.4 %	
家では「10分×学年」以上の家庭学習を、毎日やっています。	49人	43人	17人	2人
	82.9 % (+2.4)		17.1 %	
お子さんの宿題プリントや自主学習ノートを、確認しています。	55人	34人	19人	3人
	80.2 % (+3.1)		19.8 %	
お子さんには「しょうらいの夢」や「なりたい仕事」があると思います。	49人	39人	23人	0人
	79.3 % (+0.8)		20.3 %	

()の数値は令和2年度前期と比較しての増減

項目の半数以上が90%台と肯定的な評価が多い結果でした。また、昨年度から引き続き継続している新型コロナウイルス感染症予防対策の中でも、工夫を重ねながら主体的な学びを進めてきた努力が成果に結び付いた表れだとうれしく思います。

これからも更に子どもたちの学び力を付けていくために、学校では「自分の考えを表現する」「友達の考えを手掛かりに考える」機会を増やす工夫をして、一人一人の子どもがより主体的に、より深く学べるようにしていきます。引き続き保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

(学力向上部主任 田中香苗)

9月からの取組の重点

- 一人一人の子どもの学びをより主体的に、より深い学びへと充実させるために、キャリア・ノート、キャリア・パスポートを活用し、子ども自ら自分の学びや学び方を振り返る時間を大切にしたい取組を継続します。具体的な取組の様子は、学年・学級だより等をご覧ください。
- 10分×学年の家庭学習の取組が習慣になるまで引き続き保護者と学校と連携して取り組みます。

思いやりの心

4 とてもよくあてはまる 3 まあまああてはまる 2 あまりあてはまらない 1 まったくあてはまらない

児童アンケート	4 肯定的回答	3 否定的回答	2	1
学校生活は楽しいです。	94人 95.6 % (+5.6)	15人 4.4 %	3人	2人
先生や友達にほめられてうれしいと思うことがあります。	105人 97.4 %	6人 2.6 %	1人	2人
地域や先生以外の大人からほめられたりしてうれしいと思うことがあります。	90人 96.5 %	20人 3.5 %	2人	2人
学校で友達と力を合わせて学習したり活動したりしています。	85人 97.4 %	26人 2.6 %	1人	2人
友達のよいところを見付けたり、励ましたりしています。	97人 98.2 % (+9.4)	15人 1.8 %	1人	1人
自分から進んであいさつをしています。	86人 94.7 % (▲0.8)	22人 5.3 %	5人	1人
時間を守って生活しています。	68人 97.4 % (+4.4)	43人 2.6 %	3人	0人
みんなが気持ちよく過ごすためのルールを守っています。	79人 97.4 % (+2.9)	32人 2.6 %	1人	2人
自分にはよいところがあります。	83人 95.6 % (+5.0)	26人 4.4 %	4人	1人
学習や生活のめあてをもって、毎日をすごしています。	68人 93.9 %	39人 6.1 %	6人	1人
言葉づかいに気を付けています。	83人 95.6 %	26人 4.4 %	5人	0人
廊下や階段の右側を歩いています。	73人 96.5 %	37人 3.5 %	2人	2人

保護者アンケート	4 肯定的回答	3 否定的回答	2	1
学校は楽しいと感じていると思います。	72人 99.1 % (+3.8)	38人 0.9 %	1人	0人
進んであいさつをしていると思います。	40人 89.2 % (+3.4)	59人 10.8 %	10人	2人
家庭や地域の中で、きまりやマナーを守って生活していると思います。	53人 96.4 % (▲2.0)	43人 3.6 %	4人	0人
友達や家族のために、自分が役立っていると感じていると思います。	50人 90.1 % (+2.5)	50人 9.9 %	10人	1人
思いやりと親切な気持ちをもって、行動していると思います。	60人 97.3 % (+6.5)	48人 2.7 %	3人	0人

()の数値は令和2年度前期と比較しての増減

すべての項目で肯定的な回答が90%以上と高い評価でした。昨年度前期から継続している新型コロナウイルス感染症予防対策の中で、思いやりのところをもって友達に接したり、きまりやマナーを守ったりしながら、状況に応じて工夫を重ねて学校生活をしてきた努力が成果に結び付いた表れだとうれしく思います。

今後も、自己評価が低いと感じている児童に寄り添い、一人一人が「自分には良いところがあり、友達や家の人に認められている」と実感できるような取組をさらに進めていきます。そして、ぜひ保護者の皆様とともに、子どもたちに向かって「あなたにはこんなステキなところがある」「あなたのおかげでこんなに助かっている」「あなたをとても頼りにしている」ことを伝え続けていきたいと思っています。

(生活指導部主任 瀬沼 久美子)

9月からの取組の重点

○「共に創る(共創)」活動を通し、「自分や他の人のよさを認め合える関係づくり」をさらに進めていきます。互いに考えを出し合ったり、活動の振り返りを行ったりする場を意識的に取り入れていきます。

特別支援教育の推進

すべての子どもにもわかる・できる授業を推進する土台として教育活動のUD化を小中合同で進めています。更に環境を整えながら、授業内容のユニバーサル化を進めます。視覚化した教材を提示する等、すべての子どもが主体的に課題解決できるよう取組を進めていきます。(特別支援部主任 坂井 千鶴)

9月からの取組の重点

○教室環境の更なる充実を図りながら、授業授業内容のユニバーサル化を進めます。目標を焦点化し、視覚化した教材を提示することで、すべての子どもが主体的に課題解決できるようにする等、各学級の子どもの実態に応じた取組を進めます。

体力の向上・健康増進

4 とてもよくあてはまる 3 まあまああてはまる 2 あまりあてはまらない 1 まったくあてはまらない

児童アンケート	4 肯定的回答	3	2 否定的回答	1
目安の時刻までに寝ています。	58人	34人	15人	7人
	80.7 % (+6.3)		19.3 %	
【1～2年】好き嫌いなしで食べています。 【3～6年】栄養のバランスに気を付けて食べています。	69人	33人	7人	5人
	89.5 % (+1.5)		10.5 %	

保護者アンケート	4 肯定的回答	3	2 否定的回答	1
目安の時刻までに寝ています。	39人	29人	26人	17人
	61.3 % (▲6.8)		38.7 %	
栄養のバランスに気を付けて食べています。	42人	48人	15人	6人
	81.1 % (+2.2)		18.9 %	

		見ていない じていない	30分以下	30分～1時間	1～2時間	2～3時間	3時間以上
月から金曜日、 テレビ・DVD・ビデオ を1日にどれくらい 見ていますか。	児童	0人	23人	27人	27人	20人	17人
	保護者	1人	15人	34人	34人	22人	5人
月から金曜日、 YouTubeなどの動画 を1日にどれくらい 見えていますか。	児童	0人	40人	33人	20人	15人	6人
	保護者	13人	10人	32人	29人	19人	8人
月から金曜日、 電子ゲーム を1日にどれくらい 見えていますか。	児童	34人	14人	30人	19人	17人	0人
	保護者	34人	17人	30人	23人	7人	0人
月から金曜日、 携帯電話などで 通話やメール を1日にどれくらい 見えていますか。	児童	85人	22人	3人	2人	2人	0人
	保護者	105人	5人	0人	0人	1人	0人

月から金曜日のメディアとの付き合い方について、学校と家庭とで協力して改善しないといけな危機感を感じる結果となりました。新潟県警察少年サポートセンターや江南警察署の方から指導していただいたことを振り返り、学校と家庭とで協力して、この危機的状況を改善していきましょう。(健康体育部主任 長沢 優志)

9月からの取組の重点

○「メディア(ゲーム・TV)の時間」「就寝時間」について、学校と家庭の両方で継続して改善する。